



# 令和5年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和5年10月30日

上場会社名 多木化学株式会社  
 コード番号 4025 URL <https://www.takichem.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 多木 隆元  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務人事部長 (氏名) 岡本 修  
 四半期報告書提出予定日 令和5年11月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 079-437-6002

(百万円未満切捨て)

## 1. 令和5年12月期第3四半期の連結業績(令和5年1月1日～令和5年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
5年12月期第3四半期	25,042	△1.6	619	△67.8	858	△60.7	702	△57.9
4年12月期第3四半期	25,455	—	1,923	—	2,182	—	1,670	—

(注) 包括利益 5年12月期第3四半期 2,841百万円 (61.0%) 4年12月期第3四半期 1,765百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
5年12月期第3四半期	81.10	—
4年12月期第3四半期	192.95	—

※「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号令和2年3月31日)等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、令和4年12月期第3四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
5年12月期第3四半期	51,692	34,494	66.6
4年12月期	50,323	32,057	63.5

(参考) 自己資本 5年12月期第3四半期 34,418百万円 4年12月期 31,948百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
4年12月期	—	—	—	50.00	50.00
5年12月期	—	—	—	—	—
5年12月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

4年12月期期末配当金の内訳 普通配当 45円00銭 記念配当 5円00銭(「プライム市場」移行記念)

## 3. 令和5年12月期の連結業績予想(令和5年1月1日～令和5年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	6.0	1,550	△43.7	1,900	△39.6	1,400	△31.9	161.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

※詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	5年12月期3Q	9,458,768 株	4年12月期	9,458,768 株
② 期末自己株式数	5年12月期3Q	792,644 株	4年12月期	798,931 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	5年12月期3Q	8,663,427 株	4年12月期3Q	8,657,276 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」もご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(会計方針の変更) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済社会活動の正常化が進む中で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されるものの、物価の上昇、金融資本市場の変動等の影響による下振れリスクなど不透明な状況で推移しました。

このような環境の中、当社グループにおいては令和3年1月から推進している「中期経営計画2023」に基づいて、既存事業の収益力向上などに努めたものの、当第3四半期連結累計期間の売上高は250億42百万円（前年同期比1.6%減）、営業利益は原料価格やエネルギーコストの上昇もあり6億19百万円（前年同期比67.8%減）、経常利益は8億58百万円（前年同期比60.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億2百万円（前年同期比57.9%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

#### (アグリ)

肥料の販売価格は原料価格の上昇により値上がりしたものの、販売数量が値下がりを見越した買い控えなどの需要の減退により大幅に減少し、売上高は67億93百万円と前年同期に比べ8.2%の減少となりました。

#### (化学品)

水処理薬剤は、販売数量が超高塩基度ポリ塩化アルミニウムの好調な出荷により増加したことや、原料価格の上昇に伴う販売価格の是正に努めたことにより、売上高は79億89百万円と前年同期に比べ16.3%の大幅な増加となりました。

機能性材料は、スマートフォン向け高純度酸化タンタルや自動車関連セラミック繊維向け高塩基性塩化アルミニウムの販売数量が需要の大幅な減退により減少し、売上高は33億33百万円と前年同期に比べ23.1%の大幅な減少となりました。

その他化学品の売上高は1億49百万円と前年同期に比べ1.9%の増加となりました。

それらの結果、売上高は114億71百万円と前年同期に比べ1.1%の増加となりました。

#### (建材)

石こうボードの販売数量は前年同期並みに推移したものの、販売価格が上昇し、売上高は22億92百万円と前年同期に比べ9.1%の増加となりました。

#### (石油)

燃料油の販売数量が需要の減退により減少し、売上高は14億43百万円と前年同期に比べ9.7%の減少となりました。

#### (不動産)

ショッピングセンターの賃料収入は前年同期並みに推移し、売上高は10億17百万円と前年同期に比べ1.6%の増加となりました。

#### (運輸)

貨物輸送量は減少に転じたものの荷役量の増加により、売上高は20億24百万円と前年同期に比べ0.9%の増加となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、516億92百万円（前連結会計年度末比13億69百万円増）となりました。流動資産は、商品及び製品が9億58百万円増加しましたが、現金及び預金が11億36百万円、受取手形及び売掛金が23億67百万円、原材料及び貯蔵品が2億25百万円それぞれ減少したことなどにより、232億1百万円（前連結会計年度末比28億38百万円減）となりました。固定資産は、有形固定資産が11億74百万円、投資有価証券が31億26百万円それぞれ増加したことなどにより、284億91百万円（前連結会計年度末比42億7百万円増）となりました。

負債の部は、未払金が4億17百万円、賞与引当金が2億58百万円、繰延税金負債が8億64百万円それぞれ増加しましたが、支払手形及び買掛金が18億54百万円、未払法人税等が6億17百万円それぞれ減少したことなどにより、171億98百万円（前連結会計年度末比10億68百万円減）となりました。

純資産の部は、利益剰余金が2億69百万円、その他有価証券評価差額金が21億70百万円それぞれ増加したことなどにより、344億94百万円（前連結会計年度末比24億37百万円増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、令和5年2月13日に公表いたしました令和5年12月期の業績予想に変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和4年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和5年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,256	5,119
受取手形及び売掛金	10,002	7,635
電子記録債権	2,196	2,217
商品及び製品	4,085	5,044
仕掛品	271	265
原材料及び貯蔵品	2,292	2,067
その他	947	862
貸倒引当金	△13	△11
流動資産合計	26,039	23,201
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	22,324	22,360
減価償却累計額	△15,652	△16,003
建物及び構築物（純額）	6,672	6,357
機械装置及び運搬具	16,810	16,858
減価償却累計額	△15,346	△15,629
機械装置及び運搬具（純額）	1,463	1,229
工具、器具及び備品	1,494	1,547
減価償却累計額	△1,383	△1,414
工具、器具及び備品（純額）	111	133
土地	6,455	7,086
リース資産	457	457
減価償却累計額	△93	△114
リース資産（純額）	364	342
建設仮勘定	245	1,337
有形固定資産合計	15,312	16,486
無形固定資産		
ソフトウェア	406	320
水道施設利用権等	9	9
ソフトウェア仮勘定	1	16
無形固定資産合計	418	347
投資その他の資産		
投資有価証券	8,361	11,488
繰延税金資産	29	19
その他	196	184
貸倒引当金	△35	△35
投資その他の資産合計	8,552	11,657
固定資産合計	24,283	28,491
資産合計	50,323	51,692

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和4年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和5年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,785	4,930
短期借入金	369	371
1年内返済予定の長期借入金	60	60
リース債務	35	35
未払金	1,372	1,789
未払法人税等	627	10
未払消費税等	77	22
賞与引当金	42	300
その他	602	620
流動負債合計	9,973	8,141
固定負債		
長期借入金	395	335
リース債務	378	351
繰延税金負債	1,131	1,995
退職給付に係る負債	3,693	3,687
預り保証金	2,509	2,537
その他	185	149
固定負債合計	8,293	9,056
負債合計	18,266	17,198
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,147	2,147
資本剰余金	1,398	1,420
利益剰余金	25,511	25,781
自己株式	△729	△723
株主資本合計	28,327	28,625
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,612	5,783
退職給付に係る調整累計額	8	9
その他の包括利益累計額合計	3,621	5,793
非支配株主持分	108	75
純資産合計	32,057	34,494
負債純資産合計	50,323	51,692

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和4年1月1日 至 令和4年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和5年1月1日 至 令和5年9月30日)
売上高	25,455	25,042
売上原価	19,037	19,967
売上総利益	6,418	5,075
販売費及び一般管理費	4,495	4,455
営業利益	1,923	619
営業外収益		
受取利息	4	3
受取配当金	199	208
その他	92	55
営業外収益合計	296	267
営業外費用		
支払利息	9	8
固定資産除却損	12	12
その他	16	6
営業外費用合計	37	27
経常利益	2,182	858
特別利益		
投資有価証券売却益	145	-
補助金収入	-	214
特別利益合計	145	214
特別損失		
固定資産除却損	14	-
特別損失合計	14	-
税金等調整前四半期純利益	2,313	1,073
法人税、住民税及び事業税	815	491
法人税等調整額	△157	△87
法人税等合計	657	403
四半期純利益	1,656	669
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△13	△32
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,670	702



## (四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和4年1月1日 至 令和4年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和5年1月1日 至 令和5年9月30日)
四半期純利益	1,656	669
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	103	2,170
退職給付に係る調整額	4	1
その他の包括利益合計	108	2,171
四半期包括利益	1,765	2,841
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,779	2,874
非支配株主に係る四半期包括利益	△13	△32

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 令和3年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。